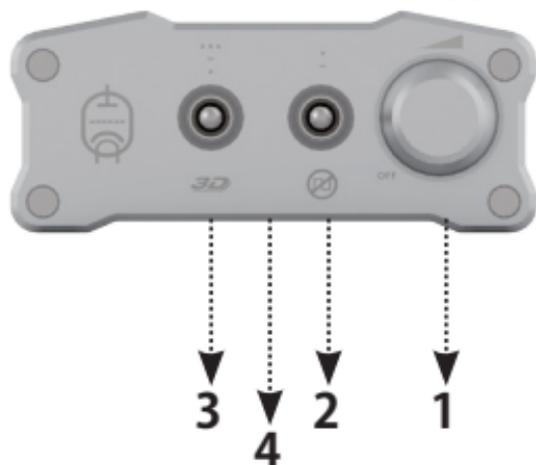


ifi micro iTube



1. アナログ・ボリューム・コントロール (電源ON/OFFスイッチ付き)

電源スイッチとボリューム調整つまみ

iTubeは、2通りの使い方が可能です：

※チューブ・バッファー

※アナログ・ボリューム・コントロール付き
チューブ・プリアンプ

注意：iTube をダイレクトパススルーの“チューブ・バッファー”として使う場合、アナログ・ボリューム・コントロールは無効になります。

設定の詳細は、「4. 底面のマイクロスイッチ」をご覧ください。

2. デジタル・アンティドート・プラス

※ON→[・]

※OFF→[-]

多くのデジタル・ソースは、“きつく”聞こえたり“角張って”聞こえたりしますが、これが聴く人を疲れさせるのです。デジタル・アンティドート・プラスは、“デジタル的な響き”の信号を拾い上げて“アナログ的な響き”の信号に変え、長時間音楽を楽しむことを可能にする特許回路です。

3. 3Dホログラフィック・サウンド・システム (OFF/LOW/HIGH)

3D ホログラフィック・サウンド・システムは、さまざまなタイプのスピーカーの外側に広がる音場を拡張します。これによって、音場の高さや奥行きが改善され、聴く喜びが一層増すのです。

- ・ (LOW) 典型的なスピーカー配置
(通常のリビングルームでのHiFiスピーカーなど)
- (OFF) ダイレクト(回路をパスします)
- ・・・ (HIGH) 左右のスピーカーの間隔が非常に狭い配置
(コンピューターの両脇に置かれたデスクトップ・スピーカーなど)

ヒント：iTube の 3D システムは、スピーカー用に特別に最適化された 3D ホログラフィック・サウンド・マトリックスです。この特徴によって、音場の焦点と明晰性が改善されますので、あらゆるスピーカーに有効です。ヘッドフォンアンプの iCAN も同種のシステムを搭載していますが、それはヘッドフォン用に最適化された、異なるタイプの 3D システムです。もしも iTube と iCAN を組み合わせて使う場合には、iTube の 3D システムを OFF [-] にして、iCAN の 3D システムを使ってください。

4. 底面のマイクロスイッチ

iTube の底面にあるマイクロスイッチを、チューブ・バッファ（ゲイン 0dB または 6dB）またはプリアンプ（ゲイン 0dB または 6dB）にセットしてください。

4 タイプの設定が可能です。

※Buffer (ゲイン 0dB)

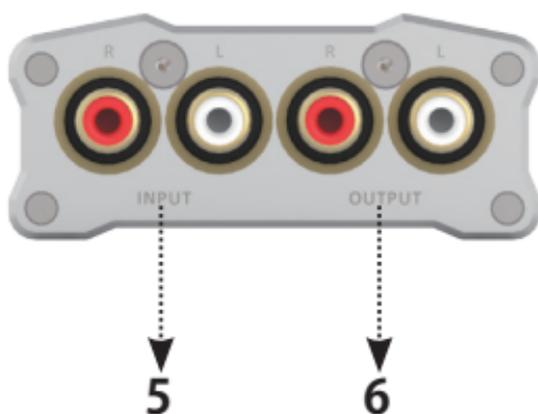
※Buffer (ゲイン 6dB)

※Preamp (ゲイン 0dB)

※Preamp (ゲイン 6dB)

バッファ Buffer として使う時は、アナログ・ボリューム・コントロールが無効になります。プリアンプ Preamp として使う時は、アナログ・ボリューム・コントロールが有効になります。

6dB はゲインが低めの機器（デジタル・オーディオ・プレーヤーなど）をソース機器として使用するときを設定してください。通常は 0dB でお使いください。



5. RCA インプット

6. RCA アウトプット



準備完了



クラス A・チューブステート ON



電源スイッチ ON

仕様

入力電圧：AC100 50/60Hz

消費電力：7W

入力インピーダンス：1MΩダイレクト・チューブ・バッファ

100kΩボリューム制御式管球式プリアンプ

出力インピーダンス：<1Ω / 補正出力インピーダンス：<160Ω

サイズ：175(L) × 67(W) × 28(H) mm / 重量：233g

保証期間：1年（保証書または日本国内での購入が証明できるものが必要）

製品についてのご質問・ご購入者様サポート

株式会社オフィス ENZO

千葉県柏市南逆井 2-2-28 e-mail: ifi.audio.jp@gmail.com

電話 050-3631-5749

輸入・発売元：

有限会社 トップウイング

東京都東村山市栄町 1-10-2-1102 e-mail: info@twctokyo.co.jp

電話 042-392-8319

iFi オーディオ情報 WEB ページ <http://ifi-audio.jp/>